

企業組織のイノベーションと心理的安全性

～備前発条におけるサード・プレイスとしての産学連携によるアプローチ～

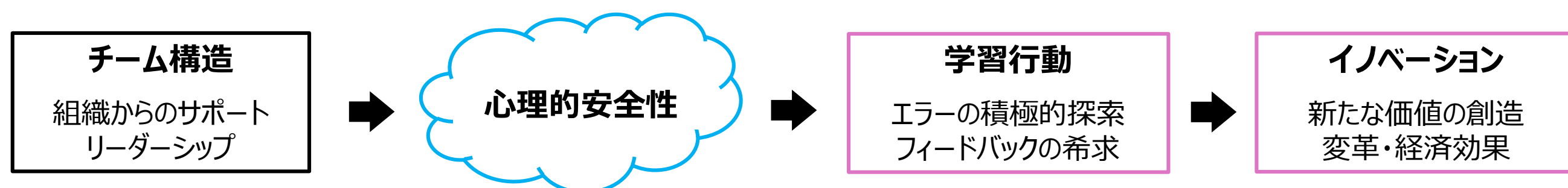
岡山大学研究・イノベーション共創機構¹

備前発条株式会社²

宮崎 悟¹ 脇坂 麗奈²

1. 心理的安全性のメカニズム

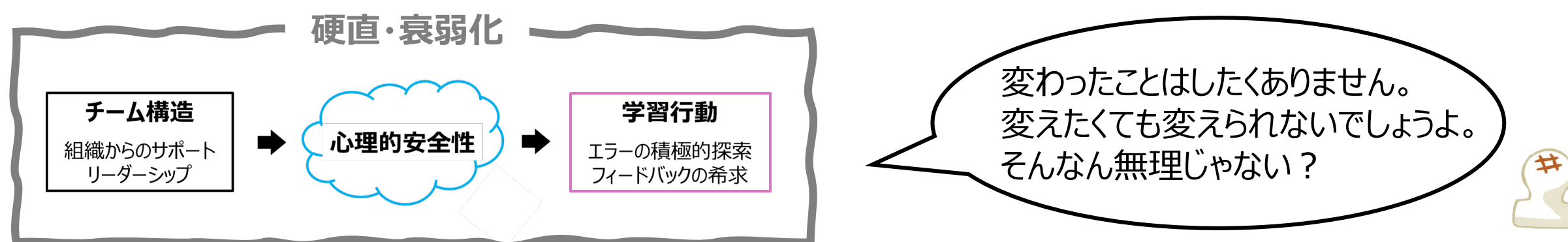
心理的安全性とは、“率直な意見、素朴な質問、違和感の指摘が、いつでも誰でも気兼ねなく言えるチームの雰囲気”をいう。(Edmondson,1999; 石井,2020)



(Edmondson,1999; Edmondson et al.,2014)

2. 心理的安全性が“絵に描いた餅”になる原因

組織内のチームは、自ら創り上げた構造を維持し、変化を忌避する心理的抵抗を本来的に有している。→“**集団の硬直・衰弱現象**”が起こり得る。(古川,1998)



3. “絵に描いた餅”を“餅”にするためのサード・プレイス

サード・プレイスとは、職場とは全く別の“**非公式な公共生活の中核的環境**”であり、“**集団学習を強化する特別の場**”である。(Oldenburg,2013)

→ 個人の自由意思に基づく行動としての**非公式性**は個人学習のモチベーションを促進するとともに、他者と関わり合う行動としての**公共性**は集団学習を促進する。

(Jeon et al.,2011; Callanan et al.,2011; Aldosemani et al.,2016)



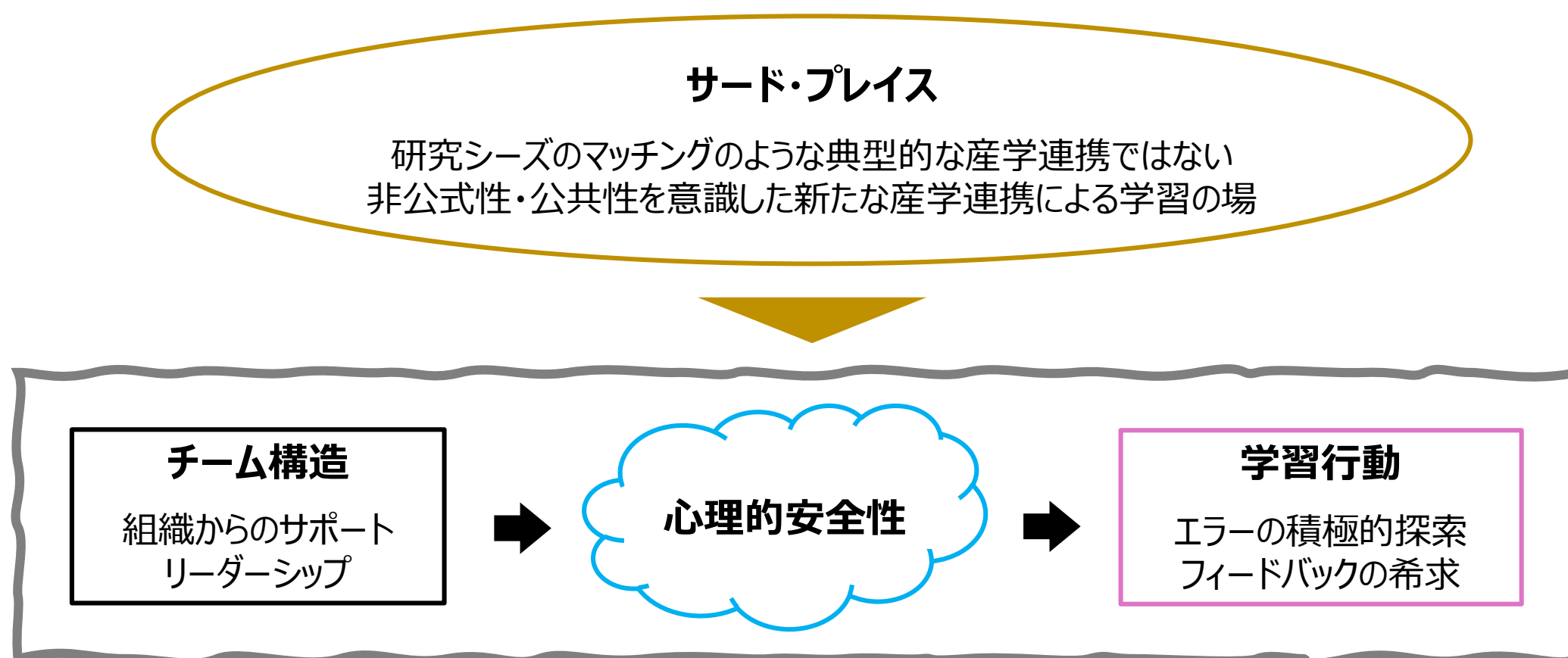
硬直した組織全体のマクロ環境をわざわざ変えなくても、組織外から意図的にサード・プレイスを創り、チームに介入することで、チーム内で心理的安全性が機能するようなマイクロ環境を創り出すことができるのではないだろうか？

→ **産学連携**をサード・プレイスとして活用できるのではないか？



OKAYAMA UNIVERSITY

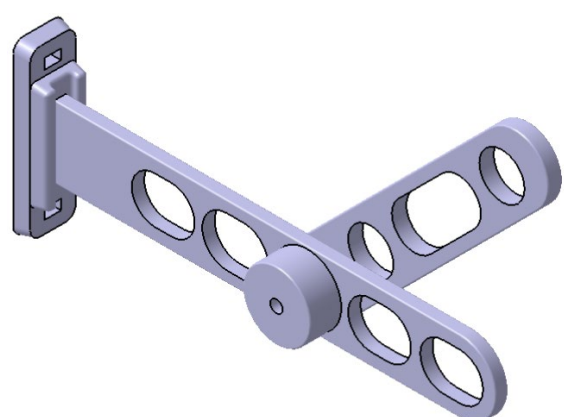
4. 理論的フレームワーク



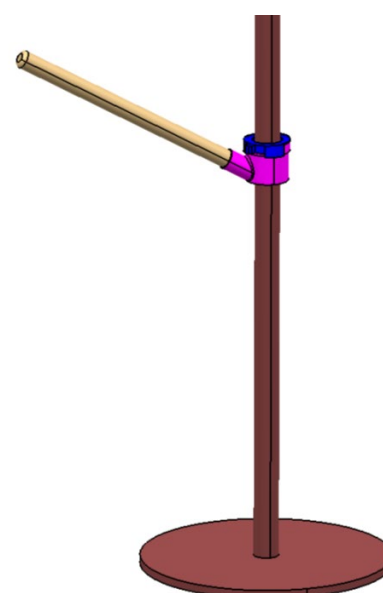
5. 備前発条株式会社の事例（岡山市東区）



自動車関連部品の製造メーカーであり、コイルバネがコア技術である。
2023年10月より岡山大学との産学連携の取り組みを開始し、現在に至る。



無段階高さ調整可能なベランダ用 竿受け

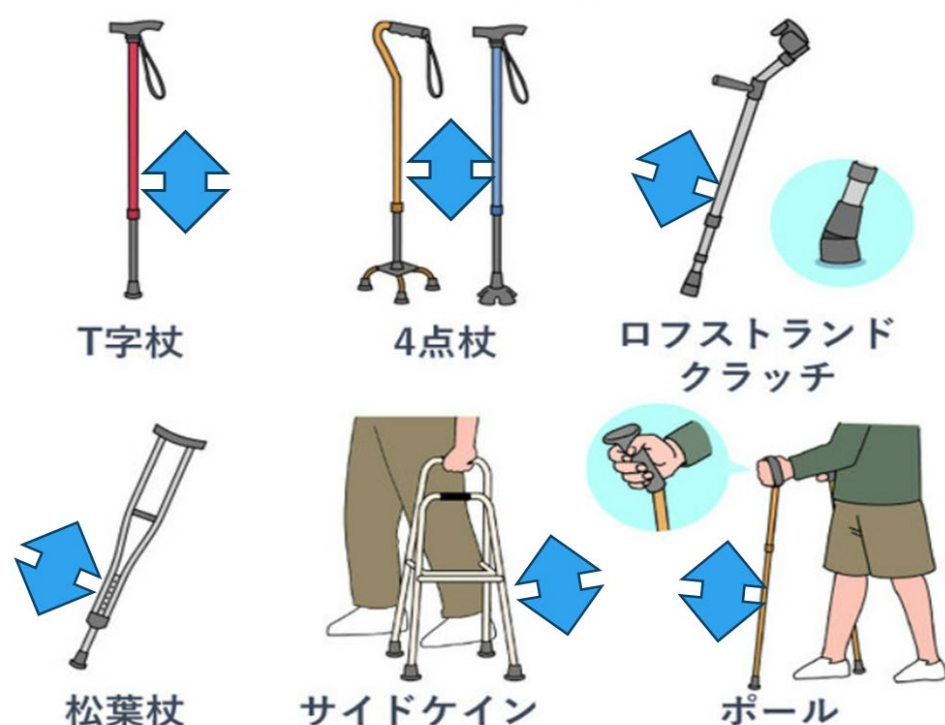


無段階高さ調整可能な
洋服掛け用 スタンドハンガー



無段階高さ調整可能な
バスタブ用 手摺り

杖の種類



無段階伸縮可能な杖



手押し台車取っ手角度調整プロジェクト

若手職員を中心に、岡大教職員とともにコア技術を活かした新商品開発を行った。

- 若手職員が周囲を巻き込み、社内に革新を起こす雰囲気醸成されている。
- モノづくり以外にも、新たに社内育児制度のような組織改革を起こしている。

